

令和5年度 一般会計当初予算の概算要求状況の公表

令和4年10月31日 福知山市財政課

福知山市では、予算編成のプロセスを公表し透明性を高める「予算編成過程の見える化」に取り組んでいます。

令和4年度当初予算においても、本要求に先立って実施した概算要求の状況を公表します。

概算要求は、予算編成方針策定前に次年度予算の要求規模を概数で把握することで、円滑な本要求事務に活用するためのものです。このため国府の制度改正の内容など未反映な点もあります。概算要求後はその結果を踏まえて本市の予算編成方針を策定し、国府の動向を捕捉しながら、また社会経済情勢の変化を見極めながら、要求課の総額調整や財政課の審査、理事者の査定などを進めます。

今回の公表資料は、令和4年10月14日現在での各課からの概算要求の状況をとりまとめたもので、一般会計の歳出予算の要求総額を掲載しています。

1 令和5年度 一般会計 歳出予算要求総額

一般会計歳出要求総額 **486億3408万円**

注1：人件費および各特別会計、企業会計への繰出金等は、概算数値です。

注2：地方財政計画や国府の制度改正等が未確定の状況下による要望であり、予算編成方針策定後の本要求や予算編成過程において要求額の増減があります。

参考(過去の当初予算との比較、千円)

	概算要求総額 ①	本要求総額	当初予算 ②	①-②	②/①
令和元年度	44,181,000	43,528,916	41,600,000	2,581,000	94.2%
令和2年度	41,646,657	41,807,646	40,020,000	1,626,657	96.1%
令和3年度	40,739,160	41,429,891	40,100,000	639,160	98.4%
令和4年度	46,572,583	45,525,957	43,200,000	3,372,583	92.8%
令和5年度	48,634,084				

2 今後の予定

令和5年度予算編成方針に基づいて、また決算審査や事務事業評価などの結果を踏まえ歳入歳出予算の本要求、審査、査定作業に着手します。

その結果、現時点で要求がない事業を予算編成過程で追加する場合があります。

予算案は令和5年2月下旬に確定し、令和5年3月定例会に提案します。

お問い合わせ先： 予算係 伊達
TEL 0773-24-7035(直通)